

旭市の未来のために！

資料3-1

「市民アンケート」へのご協力をお願いします

市民のみなさまには、日ごろから市政に対して深いご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

旭市は、令和2年度に「第2期旭市総合戦略」を策定し、「ず〜っと大好きなまち旭」の実現に向け、人口減少対策、地域経済の活性化に取り組んでいます。この計画が令和6年度に最終年度となることから、地方創生の更なる充実・強化に向け、切れ目なく取り組みを進めるため、「第3期旭市総合戦略」（令和7年度～令和11年度）を策定します。

策定にあたっては、市民のみなさまと行政との「協働」、「共創」（パートナーとして理想のまちを共に創ること）がとても重要になってきます。

そこで、「第3期旭市総合戦略」の策定に向けての基礎資料とするため、

『あなたの理想とする、“ず〜っと大好きなまち旭”を実現するための

「まちづくり」「ひとづくり」「しごとづくり」

についてご意見をお聞かせください』

アンケート調査の実施にあたり、市内にお住まいの平成17年4月1日以前に生まれた方3,000人を無作為にお選びしたところ、あなたを対象とさせていただくことになりました。このアンケートは無記名であり、個別の調査結果も公表いたしませんので、みなさまにご迷惑をおかけすることは一切ございません。

さらに、平成17年4月2日から平成20年4月1日までの間に生まれた方がいるご家庭には、「旭市の未来を担う若者世代」へのアンケートも同封している場合があります。市の未来を担う若者に暮らしやすいまちとして選ばれるために、若い方のご意見もお伺いし、今後のまちづくりに活かしていきたいと考えています。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨・目的をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和5年8月

旭市長 米本 弥一郎

【アンケートのご記入にあたってのお願い】

- 宛名のご本人がお答えください。
- お答えは、設問ごとに「○は1つ」、「○は3つまで」、「○はいくつでも」などそれぞれ指定されていますので、お間違えのないようお願いいたします。
○印は、番号を囲むように濃くつけてください。（例 ①）
- ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、
8月21日（月）までに、投函してください。（切手は不要です。）
- 本アンケートはWEB上でもご回答いただけます。
WEBでの回答をご希望の方は、右下のQRコードから、
または下記URLよりアクセスしてご回答ください。
URL：……………
- 調査票についてのお問い合わせは、下記にお願いします。
旭市役所 企画政策課（担当者：高木）
電話：0479-62-5307



旭市総合戦略策定 市民アンケート調査票

あなた自身のことについて

【問1】 あなた自身のことについて、次の(1)～(8)の各項目にお答えください。
(○は各項目1つ)

(1) 性別	1. 男性	2. 女性	3. 答えたくない(無回答)
(2) 年代	1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代	5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳代 8. 80歳以上	
(3) 居住地域	1. 旭地域 2. 海上地域	3. 飯岡地域 4. 干潟地域	
(4) 職業(職種)	1. 農業・漁業 2. 製造業・建設業 3. 商業・サービス業等 4. 公務員・団体職員 5. 医療・福祉	6. パート・アルバイト 7. 専業主婦(主夫) 8. 学生 9. 無職(定年退職者含む) 10. その他()	
(5) 雇用形態 ※(4)で1～5を選択した方のみお答えください	1. 正社員・正職員 2. 自営業・個人事業主 3. 契約社員・非常勤職員	4. 派遣社員 5. その他 ()	
(6) 通勤・通学先	1. 旭市内 2. 銚子市 3. 匝瑳市 4. 香取市	5. 成田市 6. その他の県内 7. 県外 8. 通勤・通学していない	
(7) 世帯人員数 (あなたを含む人数)	1. 1人 2. 2人 3. 3人	4. 4人 5. 5人以上	
(8) 居住年数	1. 5年未満 2. 5年以上10年未満 3. 10年以上20年未満	4. 20年以上30年未満 5. 30年以上	

旭市の暮らしやすさ、将来の暮らしについて

【問2】 旭市が好きですか。(〇は1つ)

- | | | |
|-------|-------|--------------|
| 1. 好き | 2. 嫌い | 3. どちらとも言えない |
|-------|-------|--------------|

【問3】 旭市の将来イメージとしてどれがふさわしいと思いますか。(〇は3つまで)

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| 1. 教育と文化のまち | 7. 子どもからお年寄りまで多世代が集い交流するまち |
| 2. 農業・水産業を中心とした自然環境の豊かなまち | 8. 医療・福祉の充実した安心して暮らせるまち |
| 3. 商工業の盛んなまち | 9. 生活関連施設等が整った快適で便利なまち |
| 4. 豊かでゆとりのある住宅のまち | 10. 治安が良く安全・安心な暮らしができるまち |
| 5. 安心して結婚・妊娠・子育てができるまち | 11. 市民同士が支え合えるまち |
| 6. 誰もが自立し、健康で元気に暮らせるまち | 12. 自分の居場所、活躍の場が持続的にあるまち |
| | 13. その他 () |

【問4】 総合的に見て、旭市は住みやすいまちだと思いますか。(〇は1つ)

- | | | |
|--------------|-------------|--------------|
| 1. 非常に住みやすい | 3. やや住みにくい | 5. どちらともいえない |
| 2. まあまあ住みやすい | 4. 非常に住みにくい | 6. わからない |

【問5】 これからもずっと旭市に住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)
住み続けたい、転出したい理由についてもあわせてお聞かせください。

- | | | |
|--------------|-------------|----------|
| 1. ずっと住み続けたい | 3. 市内で転居したい | 5. わからない |
| 2. 当分は住み続けたい | 4. 市外へ転出したい | |

↓ 《 住み続けたい理由 》 (〇は3つまで)

- | |
|---------------------|
| 1. 自然環境にめぐまれている |
| 2. 地域での人間関係がよい |
| 3. 買い物や生活に便利 |
| 4. 交通の便がよい、通勤・通学に便利 |
| 5. 子育て・教育の環境がよい |
| 6. 保健・福祉・医療が充実している |
| 7. 行政サービスが充実している |
| 8. 住宅事情がよい |
| 9. 治安がよい |
| 10. まちのイメージがよい |
| 11. 両親や親戚が市内に住んでいる |
| 12. 特に転居したいところがない |
| 13. その他 () |

↓ 《 転出したい理由 》 (〇は3つまで)

- | |
|---------------------|
| 1. 自然環境にめぐまれていない |
| 2. 地域での人間関係がよくない |
| 3. 買い物や生活に不便 |
| 4. 交通の便が悪い、通勤・通学に不便 |
| 5. 子育て・教育の環境がよくない |
| 6. 保健・福祉・医療が充実していない |
| 7. 行政サービスが充実していない |
| 8. 住宅事情がよくない |
| 9. 治安がよくない |
| 10. まちのイメージがよくない |
| 11. 区(自治会)に加入したくない |
| 12. 両親や親戚が遠くに住んでいる |
| 13. 仕事・学校・家庭の事情 |
| 14. その他 () |

【問6】 あなたは、将来の暮らしについて、どのようなことに悩みや不安を感じますか。
(○は3つまで)

1. 自分の健康に関すること	7. 子育てや子どもの将来に関すること
2. 家族の健康に関すること	8. 家族や配偶者に先立たれた後のこと
3. 収入・家計に関すること	9. 災害に関すること
4. 就職に関すること	10. 日常の買い物や移動手段に関すること
5. 住まいに関すること	11. その他 ()
6. 介護や医療に関すること	12. 特にない

旭市の取り組みについて

【問7】 これまで進めてきたまちづくりの「満足度」を、回答例にならって項目ごとに○印をつけてください。(○は各項目1つ) ※満足度と重要度の両方に○印をお願いします。

※ 以下のすべての項目について、「満足度」と「重要度」のそれぞれ1～4の中から1つ選んで○印をつけてください。 下記の<回答例>をご参照ください。		満足度				重要度			
		満 足	やや 満足	やや 不満	不 満	重 要	やや 重要	であ はま りな い重 要	な重 要で は
<回答例>		1	2	③	4	①	2	3	4
1. 魅力ある雇用を創出し、安心して働けるまちづくり	① 農水産業の振興	1	2	3	4	1	2	3	4
	② 商工業の振興	1	2	3	4	1	2	3	4
	③ 観光の振興	1	2	3	4	1	2	3	4
	④ 雇用の確保	1	2	3	4	1	2	3	4
2. 結婚・出産・子育ての希望がかない、誰もが生きがいを持てるまちづくり	① 保健・医療の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
	② スポーツの振興	1	2	3	4	1	2	3	4
	③ 子育て支援の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
	④ 地域福祉の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
	⑤ 障がい者福祉の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
	⑥ 学校教育の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
	⑦ 生涯学習の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
	⑧ 芸術文化の振興・伝統文化の保存	1	2	3	4	1	2	3	4
	⑨ 青少年の健全育成	1	2	3	4	1	2	3	4
	⑩ 互いに認め合う社会の形成	1	2	3	4	1	2	3	4
3. ひとの定着・還流・移住の流れをつくり、人々が集うまちづくり	① 定住の促進	1	2	3	4	1	2	3	4
	② 交流の促進	1	2	3	4	1	2	3	4
	③ 安全で快適な道路の整備	1	2	3	4	1	2	3	4
	④ 安全・安心な水の供給	1	2	3	4	1	2	3	4
	⑤ 公園の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
	⑥ 居住環境の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
	⑦ 廃棄物の減量化と資源の有効活用	1	2	3	4	1	2	3	4
	⑧ 自然環境の保全	1	2	3	4	1	2	3	4
	⑨ 協働の促進	1	2	3	4	1	2	3	4
	⑩ 広報・広聴・情報公開の充実	1	2	3	4	1	2	3	4

※ 以下のすべての項目について、「満足度」と「重要度」のそれぞれ1～4の中から1つ選んで○印をつけてください。 <回答例>をご参照ください。	満足度				重要度				
	満 足	や や 満 足	や や 不 満	不 満	重 要	や や 重 要	であ はま ない 重要	な 重 要 で は	
4. 将来にわたって 元気な地域をつくり、安全・安心で暮らしやすいまちづくり	① 地域包括ケアシステム ^(注1) の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
	② 高齢者福祉の充実	1	2	3	4	1	2	3	4
	③ 消防・防災力の強化	1	2	3	4	1	2	3	4
	④ 防犯対策・交通安全の強化	1	2	3	4	1	2	3	4
	⑤ 公共交通網の整備	1	2	3	4	1	2	3	4
	⑥ 消費者の保護	1	2	3	4	1	2	3	4

(注1) 地域包括ケアシステム：介護予防をはじめ身近な地域の相談窓口等

【問8】 優先的に実施してほしいと思うことは何ですか。(○は5つまで)

1. 農業基盤の整備	21. 移住定住の促進
2. 畜産環境の整備 (臭気対策等)	22. シティセールス ^(注2) の推進
3. 農林水産業後継者の育成	23. 道路の整備
4. 商工業等後継者の育成	24. 上水道の安定供給 (管の更新など)
5. 起業・創業支援	25. 排水施設の整備
6. 商店街の活性化	26. 公園の適正な管理
7. 観光・レジャー施設の整備	27. ごみの減量化・資源化の推進
8. 交流イベントの充実・観光客の誘致	28. 不法投棄の監視体制の強化
9. 企業誘致の推進	29. ボランティア・NPO ^(注3) への支援
10. 魅力的な雇用の創出	30. 市民に分かりやすい情報提供
11. 医療・福祉の働き手確保	31. 介護予防の推進
12. 健康づくりの推進	32. 防災・防犯体制の充実
13. 旭中央病院の充実	33. 交通安全の強化
14. 子育て支援の充実	34. 地域公共交通の充実
15. 保育所の再編	35. バリアフリー、ユニバーサルデザインの推進
16. 障がい者の支援	36. 公共サービスのデジタル化の推進
17. 学校教育の充実	37. 行政組織の効率的な運営
18. 小・中学校の再編	38. 職員数の適正化・職員の能力向上
19. 生涯学習の充実	39. その他 ()
20. 男女共同参画社会の促進	

(注2)シティセールス：「まち」としての魅力地域内外へ効果的にアピールすることで、人・モノ・お金・情報を呼び込み、都市を活性化し持続的に発展させようとする方策。

(注3)NPO：市民が主体となって継続的、自発的に社会貢献活動を行う営利を目的としない団体。

生涯活躍のまち・みらいあさひについて

- 生涯活躍のまち・みらいあさひは、イオンタウン旭エリアと旭中央病院を核に、元気な高齢者を中心とする都市住民の誘致と若年世代の流出抑制・流入促進、及び仕事づくりを実現させ、市全体の活性化につなげるための「新しいまちづくり」です。
- 詳細はホームページ「生涯活躍のまち みらいあさひ」でご確認ください。
(URL) <https://www.miraiasahi.jp>

【問9】 あなたは上記の「生涯活躍のまち・みらいあさひ」をご存知ですか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 行ったことがある (1回) | 3. 知っているが行ったことはない |
| 2. 行ったことがある (2回以上) | 4. 知らない |

※ 1または2を選択した方は問10へ、3または4を選択した方は問14へお進みください。

【問10】 問9で「行ったことがある」(1または2)とお答えの方にお聞きします。みらいあさひに行った目的(主な目的)は何ですか。(○はいくつでも)

- | | | |
|----------------|----------------------------|-----------|
| 1. 買い物(主に食料品) | 4. 催事・イベント | 7. フィットネス |
| 2. 買い物(日用品・雑貨) | 5. おひさまテラス ^(注4) | 8. 調剤薬局 |
| 3. 飲食 | 6. デイサービス | 9. その他() |

(注4) おひさまテラス：2022年4月に生涯活躍のまち・みらいあさひ内にオープンした多世代交流施設で、まちの人々が笑顔でつながり、支え合い、共に育み、育まれる場です。約6千冊の本がならぶ本棚や、子どもたちが遊ぶことができる屋内公園のほか、音楽スタジオやキッチンスタジオ、ものづくりスペースやコワーキングスペース、子どもの一時預かり施設などがあります。

※「5. おひさまテラス」を選択した方は問11へ、選択しなかった方は問14へお進みください。

【問11】 「おひさまテラス」に行ったことがある方(問10で「5. おひさまテラス」を選択した方)にお聞きします。おひさまテラスには何回行きましたか。(○は1つ)

- | | | |
|---------|----------------|----------|
| 1. 1～2回 | 2. 3回以上(10回未満) | 3. 10回以上 |
|---------|----------------|----------|

【問12】 「おひさまテラス」に行ったことがある方(同上)にお聞きします。おひさまテラスに行った(利用した)目的は何ですか。(○はいくつでも)

- | | | |
|-------------|-------------|-----------------|
| 1. 子どもを遊ばせる | 5. 料理づくり | 9. 仕事・会議・ミーティング |
| 2. 勉強、読書 | 6. 工作・ものづくり | 10. その他 |
| 3. 楽器演奏 | 7. パーティー | 〔) |
| 4. ダンス・踊り | 8. 飲食 | |

【問13】 「おひさまテラス」に行ったことがある方(同上)にお聞きします。おひさまテラスに行った(利用した)満足度をお聞かせください。(○は1つ)

- | | | | | |
|-------|---------|---------|-------|------------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. やや不満 | 4. 不満 | 5. どちらでもない |
|-------|---------|---------|-------|------------|

【問 17】 ヤングケアラー ^(注 6) についておたずねします。あなたは「ヤングケアラー」という言葉を聞いたことがありますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------------|-------------|
| 1. 聞いたことがあります、内容も知っている | 3. 聞いたことがない |
| 2. 聞いたことはあるが、よく知らない | |

(注 6) ヤングケアラー：本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている 18 歳未満の子どものこと。家族のケアや手伝い自体は素晴らしい行為だが、責任や負担の重さから学業や友人関係等に影響が出るなど、子どもらしく過ごせていないことが課題となっている。

【問 18】 あなた自身、または周りに「ヤングケアラー」と思われる子(若者)はいますか(いましたか)。(○は1つ)

- | | | |
|-------|--------|----------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. わからない |
|-------|--------|----------|

【問 19】 ヤングケアラーにはどのような支援が必要だと思いますか。(○はいくつでも)

- | |
|---|
| 1. 学校・地域・家庭で「子ども自身」や「ヤングケアラー」についてよく知ること |
| 2. 実態の把握と関係者間の情報共有 |
| 3. ヤングケアラーが困った時に相談できる体制(専門職・学校・オンライン等)があること |
| 4. ヤングケアラーが進学・就職等の将来について相談できる体制(同上)があること |
| 5. 信頼して親身に見守ってくれる大人がいること |
| 6. ヤングケアラーの自由な時間が増えるようなサポート(ケアや家事の代行、学習支援等) |
| 7. 家庭への経済的な支援 |
| 8. その他 () |
| 9. 特にない |

【問 20】 「学校教育」を充実させるために期待することは何ですか。(○は3つまで)

- | |
|---|
| 1. 適正な児童・生徒数と学級数の確保 |
| 2. 生きる力を育てる総合的な学習の充実 |
| 3. 社会生活のルールや命の大切さを理解させる心の教育の充実 |
| 4. 性別にとらわれない個性や才能を伸ばす教育の充実 |
| 5. 小中一貫教育、2 学期制などの新しい教育システムの導入 |
| 6. ボランティアなどの体験的、実践的な学習の機会を増やす |
| 7. コンピューターやインターネットなど、情報化社会に適合した教育内容の充実 |
| 8. 国際化に対応できる語学等のコミュニケーション能力の養成 |
| 9. 生徒の学力向上及びキャリア教育 ^(注 7) の推進 |
| 10. その他 () |

(注 7) キャリア教育：一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てること。

【問 21】 「環境を守る」ために期待することは何ですか。（〇は3つまで）

1. 騒音・振動・悪臭などの防止対策の強化
2. ごみの不法投棄などの防止対策の強化
3. ごみの減量やリサイクル意識の啓発活動
4. 学校教育や生涯学習の場での環境教育や環境問題※に関する情報提供
※SDGs^(注8)や脱炭素・カーボンニュートラル^(注9)など
5. 再生品の利用促進
6. 広報やホームページなどでの環境問題に関する情報提供
7. 公共施設での省エネルギー対策や低公害車導入など
8. 地域の清掃・美化活動の促進
9. 資源ごみの回収制度の促進
10. 太陽光などの自然エネルギーの活用
11. 家庭や職場、学校等におけるごみの削減や再利用、省電力への取組の実践
12. その他（)

（注 8）SDGs（Sustainable Development Goals 持続可能な開発目標）：2015年に国連で採択された全ての国が 2030年までに達成すべき世界共通の目標であり、17のゴールを設定し、持続可能な社会を構築することを目標としている。

（注 9）脱炭素：二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量の“実質”ゼロを目指すこと。
カーボンニュートラル：二酸化炭素等の温室効果ガスの排出量から、森林等に吸収される量を差し引いた合計がゼロ＝ニュートラルの状態。

【問 22】 市政やまちづくりに市民が参加しやすくなるために、市にしてほしいことは何ですか。（〇は3つまで）

1. 情報発信ツールの充実
2. 活動のリーダーや団体が組織されていること
3. 活動の場となる施設
4. 活動するための資金的な支援
5. 市役所に参加受付窓口があること
6. 自分たちのアイデアを市に提案できる機会
7. 夜間や休日など勤務時間以外の時間に活動が行われる
8. 活動中の事故などについての補償制度
9. 行政から会社に対する理解促進の働きかけなど
10. 市民活動等へのインセンティブ（報酬等）
11. その他（)

【問 23】 地域コミュニティの中心的存在となる、区（自治会）への加入が減っている原因は何だと思えますか。（〇は1つ）

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 加入方法や活動内容が不明確 | 4. 仕事等で忙しく活動に参加できない |
| 2. 役員をやりたくない | 5. 区費（会費）が高い |
| 3. 加入メリットがない | 6. その他（) |

【問 24】 「高齢者の福祉対策」、「生きがい対策」として期待することは何ですか。（○は3つまで）

- | | |
|-------------------------------|----------------------------|
| 1. 道路・公共施設でのバリアフリーの推進 | 8. ホームヘルパー等のスタッフの養成・増員 |
| 2. 公共交通など移動手段の充実 | 9. レクリエーションの場や学習・趣味活動の場の提供 |
| 3. 健康づくりや健診など保健対策の充実 | 10. 高齢者の働く場の創出と仕事情報の提供 |
| 4. 身近な医療機関の整備 | 11. 高齢者同士の交流の場・機会の充実 |
| 5. 老人ホームなど介護施設の整備 | 12. 子どもや若者とのふれあいの場の充実 |
| 6. 緊急通報システムの充実 | 13. ボランティア活動の推進と養成 |
| 7. 寝たきり、ひとり暮らし世帯などへの在宅サービスの充実 | 14. その他（ ） |

【問 25】 「防災対策」として期待することは何ですか。次の中から選んで○印をつけてください。（○は3つまで）

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 防災マニュアル・マップの充実 | 6. 避難場所など防災拠点の整備 |
| 2. 防災対策講習会・防災訓練の開催 | 7. 災害時要援護者避難支援計画の充実 |
| 3. 食料・水・日常生活用品の備蓄 | 8. 家族間での対策や情報の共有 |
| 4. 災害時の情報伝達手段の充実 | 9. その他（ ） |
| 5. 自主防災組織の育成 | |

【問 26】 「防犯対策」として期待することは何ですか。（○は3つまで）

- | | |
|--------------------|---------------------------|
| 1. 防犯灯や防犯カメラの増設 | 5. 地域ぐるみの防犯組織の育成 |
| 2. 警察のパトロールを増やす | 6. 市民自らパトロール等の防犯活動を積極的に行う |
| 3. 防犯対策講習会・防犯訓練の実施 | 7. その他（ ） |
| 4. 学校や保育所等での防犯教育 | |

人口増加・定住促進対策について

【問 27】 「人口を増やす（出生数増加・移住促進）」ため、また「人口の流出を防ぐ（定住促進）」ため、旭市が今後力を入れるべき支援はどのようなことだと思いますか。（○は3つまで）

- | | |
|------------------------------------|-------------------------|
| 1. 産業の振興 | 10. 公共交通の充実 |
| 2. 雇用の拡大 | 11. 出会いの場の創出 |
| 3. 移住・定住の支援制度の充実 | 12. 多世代交流の機会の提供 |
| 4. 移住相談窓口の設置 | 13. 生涯活躍のまちづくりのPR |
| 5. 三世同居などへの支援 | 14. 街並みなど住環境の整備 |
| 6. 子育て支援 | 15. 買い物など日常生活の利便性向上 |
| 7. 教育環境の充実 | 16. 農業体験等が簡単にできる仕組み |
| 8. ワークライフバランス ^(注10) の充実 | 17. 何でも相談できる人やコミュニティの充実 |
| 9. 医療・福祉の充実 | 18. その他（ ） |

（注10）ワークライフバランス：働くすべての人々が、「仕事」と育児や介護、趣味や学習、休養、地域活動といった「仕事以外の生活」との調和をとり、その両方を充実させる働き方・生き方。

